



鬼の居る場所

校長 赤羽 洋治

「舞台は大正時代。政府非公認の特別な組織が、人を喰う鬼を倒し、平和を取り戻そうとする物語」が私は大好きである。数年前に上映された劇場版には、5回も足を運び、全ての回において、同じ場面で涙を流した。

物語で描かれる様々な人間(鬼)模様に共感し、生きとし生きる者の「**背負う過去**」と「**未来への想い**」が、私の**魂**心に突き刺さる。善と悪の境は、どこか。それに至る分岐点は、どこだったのか。そして、鬼は特別な「悪」の存在なのか…。



2月3日は「節分」です。節分の日には、「福は、内！鬼は、外！」と家の内外に豆をまくことで邪気を祓い、無病息災を願います。豆をまくようになったのは、室町時代とされていますが、「豆＝魔目（鬼の目）」を滅ぼすということに由来するという説もあるそうです。

ところで、**鬼とは**、どのようなものなのでしょう？ 辞書には、以下のように記されています。

仏教、陰陽道に基づく想像上の怪物。人間の形をして、頭には角を生やし、口は横に裂けて鋭い牙を持ち、裸で腰にトラの皮のふんどしを締める。性質は荒く、手に金棒を握る。地獄には赤鬼・青鬼が住むという。

多くの日本人が幼い頃に慣れ親しんだ 桃太郎 や 一寸法師 といった昔話に登場する鬼、そのものです。昔話の中では、村や都で平和に暮らす人々に悪事を行い、ついには退治されるのが一般的です。つまり、**【 鬼 = 悪者、残酷・非情な行いをする者 】**であるという概念ができあがっていると考えられます。

では、人間と鬼の区別は、どこにあるのでしょうか？あるいは（はたまた）、人間と鬼は、別物なのでしょうか？

そもそも、**鬼は想像上の存在**であることは、確かです。「あの人は『鬼（のような人）』です。」と話に聞くことは、あります。しかし、あくまでも、その人の言動・行いがものすごく酷いために、他者から「『鬼』に見えた」に過ぎません。言わば、**鬼は人の心の内**にあり、ある出来事をきっかけとして、**他者や自分自身を投影**するために浮かび出てくるものであると言えます。

「鬼」を検索すると、たくさんの言葉が出てきます。鬼監督、鬼畜、餓鬼、鬼門…といった、怖さや酷さ、負のイメージを持つものが目に付きます。

しかし、目を移すと **鬼才<鋭い能力>**、また、**その持ち主<**、**鬼武者<勇猛な武士>**、**練習の鬼(虫)<地道に努力する人>** …といった**プラスの意味の言葉も多く**見られます。

中でも、「**心を鬼にする**」ということわざが、私の目に留まりました。



「本心では優しく思っているけれど、状況や必要性から厳しい態度や判断を下す」時に使う言葉

家庭でも学校でも、子供の将来を第一に考えます。親や教師は、学んだ知識や「**過去の経験**」をもとに、子供の「**明るい未来**」に想いを馳せ、**心<云鬼>の内**にいる**鬼を上手にコントロール**することで**鬼未力(魅力)ある教育**を続けていかなければなりません。

御協力いただいた学校評価アンケート結果（詳細は、別にて報告いたします。）から、**保護者の皆様も子供たちの成長を実感してくださっている**ことがうかがえました。今年度も残り2か月となりました。引き続き、**チーム東小(家庭・地域、学校)**が手を携えることで、**子供たちのより良い未来<チェンジ>へ向けて歩み<チャレンジ>を進めてまいりましょう。**

《学校課題研究 英語活動・外国語活動・外国語科》

東小学校では、昨年度より引き続き、3年間の計画で、研究の主題を「言語活動の充実を図り、楽しく伝え合う外国語授業の研究～英語で自分の思いを伝え、進んでコミュニケーションを図る児童の育成～」として、低学年の英語活動・中学年の外国語活動・高学年の外国語科の授業研究や夏季研修に取り組んでいます。今年度は、2年目として、低・中・高学年のそれぞれのブロック毎に、研究・公開授業に挑戦しています。7月5日の4年4組の授業では、子供たちは、ICT端末も活用し、「Let's play ～?」のフレーズを上手に使い、友達を遊びに楽しそうに誘っていました。12月4日の2年3組の授業では、「What do you want?」「How many ～」などをICTを手段として活用して、気持ちよくコミュニケーションを図っていました。

1月には、6年生での研究授業を実施します。英語に慣れ親しむことだけでなく、楽しく伝え合うための主体的な活動が引き出せる授業を各学年実施してきました。来年度は本発表の年となります。3年間の成果が実るように、今後も研究を続けていきます。



《東小学校学校運営協議会委員リレーエッセイ》 朝妻 弘行 委員

学校応援団コーディネーターの朝妻です。今年の五月で八十歳になる私は東小の子供たちが大好きです。毎朝の登校で三方向から合流する変則的な交差点で交互通行の誘導をしております。一度に合流した子供たちが狭い道幅を占領してしまうと、通勤の大人や通学の高校生の自転車がスピードを出して通過するので、大変危険です。時には、飛ばしてくる若者に「子供をちゃんと歩かせろ！」なんて私が怒鳴られたりします。私も時々子供たちに大声をだして注意します。「右側通行しましょう」「広がらないで、一列で歩きましょう」と、そして挨拶も大声で「おはようございます。行ってらっしゃい！」と元気に声をかけます。低学年には挨拶と同時に頭を「ポン」と軽く触れると、特に一年生は喜んで「ニコニコ」してくれます。

また、地域の人たち、PTA役員、有志の保護者、先生方と「緑のカーテン」や「花壇、プランターの花植え」の作業を行い、四年生には「ゴーヤの苗植え」と「ネットの撤収」作業を手伝ってもらっています。五・六年生の園芸委員には「プランターの花」を植えてもらいます。子供たちと「ワイワイ」楽しく作業をしていると元気が出る日々に、若さも保てる気がします。

ここ数年、地域の人たちの参加が減少しております。学校にはまだまだ地域の皆さんに手をお借りしたいことが沢山あります。作業時間は基本的には2時間ぐらいです。参加できる方は、学校の主幹教諭（本郷先生）まで連絡下さると説明して頂けます。

放課後の校庭利用について

放課後、安全に校庭利用ができるように、校庭を3分割してそれぞれの場所で遊べる内容を決めました。生活朝会でも周知しました。校庭を利用する際は、市の防災チャイムまでの利用時間も守って、安全に楽しく過ごすようにしましょう。

2月の生活目標

『元気に外遊びをしよう』

2月の行事予定 (都合により変更になる場合があります)

日	曜日	行事予定
1	木	全校5時間授業③
2	金	さわやか相談室相談員来校 教育相談日
3	土	
4	日	
5	月	6年社会科見学 学年・教材費振替日
6	火	新1年生入学説明会9:30
7	水	5時間授業
8	木	6年生東中学校見学会 6年1組よむよむ(大型紙芝居)
9	金	避難訓練 教育相談日 6年2組よむよむ(大型紙芝居)
10	土	開校記念日
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	おわかれ交流会(芝川小) スクールカウンセラー来校日
14	水	クラブ⑩(3月) 6年薬物乱用防止教室
15	木	全校5時間授業④ 学校応援団運営委員会② 6年3組よむよむ(大型紙芝居)
16	金	教育相談日 6年4組よむよむ(大型紙芝居)
17	土	
18	日	
19	月	よむよむタイム 東中学校区パトロール
20	火	
21	水	5時間授業 1年幼保小交流会
22	木	授業参観・懇談会4・6年・なかよし
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	よむよむタイム
27	火	授業参観・懇談会1・3年 第6回学校運営協議会
28	水	委員会⑪(4月) なかよし学級おわかれ遠足
29	木	授業参観・懇談会2・5年



読み聞かせを一年間続けてくださっている学校応援団が、卒業を前にした6年生にクラス毎に大型紙芝居を使い、読み聞かせをさせていただきます。



3月の主な行事予定 (抜粋)

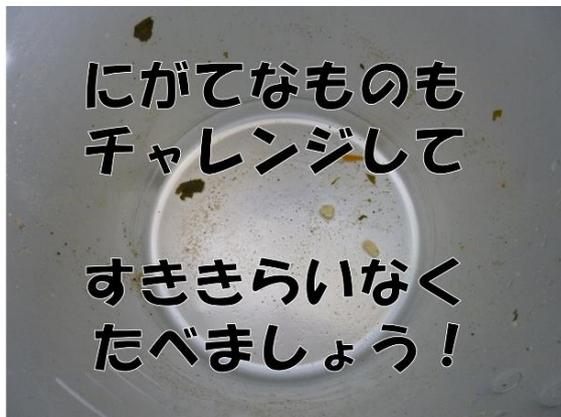
日	曜日	主な行事
1	金	さわやか相談室相談員来校
2	土	第4回リサイクル
5	火	学年・教材費振替日⑤ 学校応援団感謝の会
7	木	【特日課5】
8	金	【特日課5】 さわやか相談室相談員来校 芸術鑑賞教室
11	月	【特日課5】
12	火	【特日課5】 スクールカウンセラー来校日
13	水	表彰集会④ クラブ⑩(3月)
14	木	【特日課5】
15	金	【特日課5】 卒業証書授与式予行
18	月	給食終了日
19	火	3時間授業
20	水	春分の日
21	木	3時間授業
22	金	卒業証書授与式 (1~4年臨時休業) 5年通常日課3時間授業
25	月	3時間授業
26	火	修了式 3時間授業



1月の教育活動から

1月の生活目標「すききらいなく食べよう」(1月9日)

給食は、様々な人が関わってできていることや、栄養バランスを考えて作られていることから、すききらいなくおいしく食べてほしいと、栄養士の先生が、動画を通してお話をしました。



あいさつ運動(1月10日~12日)

上尾市青少年育成連合会第2地区会議の皆さんやPTAの皆さんがあいさつ運動を行ってくださいました。手袋がないと痛みを感じる気温の中でも、温かく見守ってくださっている地域の方々に、感謝の気持ちを持って、あいさつすることができました。



校内書きぞめ会(1月10日~15日)

1・2年生は各教室でフェルトペンを使って、3~6年生は体育館で毛筆を使って、各学年の課題の文字を丁寧に書くことができました。集中して、落ち着いた雰囲気の中で会が実施できたことに成長を感じます。



委員会(1月17日)

学校のために活動してくれている高学年の委員会活動も、残すところあと2回です。高学年としてみんなで力を合わせてより良い学校になるように主体的に活動しているところが立派です。



3年 社会科見学(1月19日)

埼玉県立歴史と民俗の博物館と西貝塚環境センターに行きました。博物館では、石臼や洗濯板などの体験を通して、昔の人の苦労を知りました。環境センターでは、ゴミの処理について詳しく知ることができました。



5年生 社会科見学(1月23日)

中島紺屋とグリコピアイーストに行きました。伝統工業や食品工業を見学したり体験したりすることを通して、働く方々の思いや願いについて考えることができました。マナー良く、協力し合って活動することができました。

